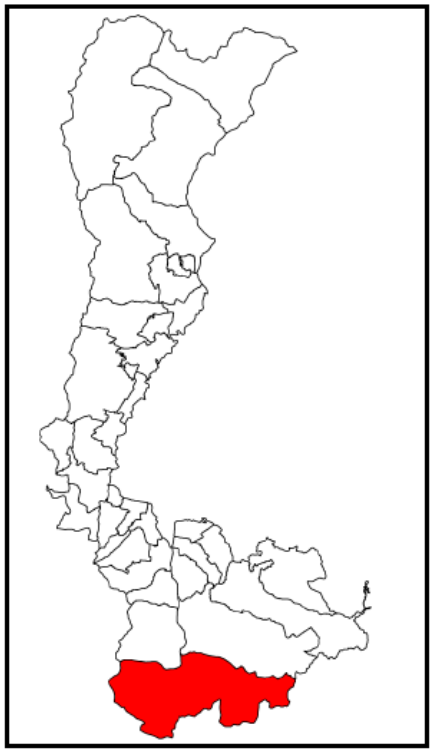
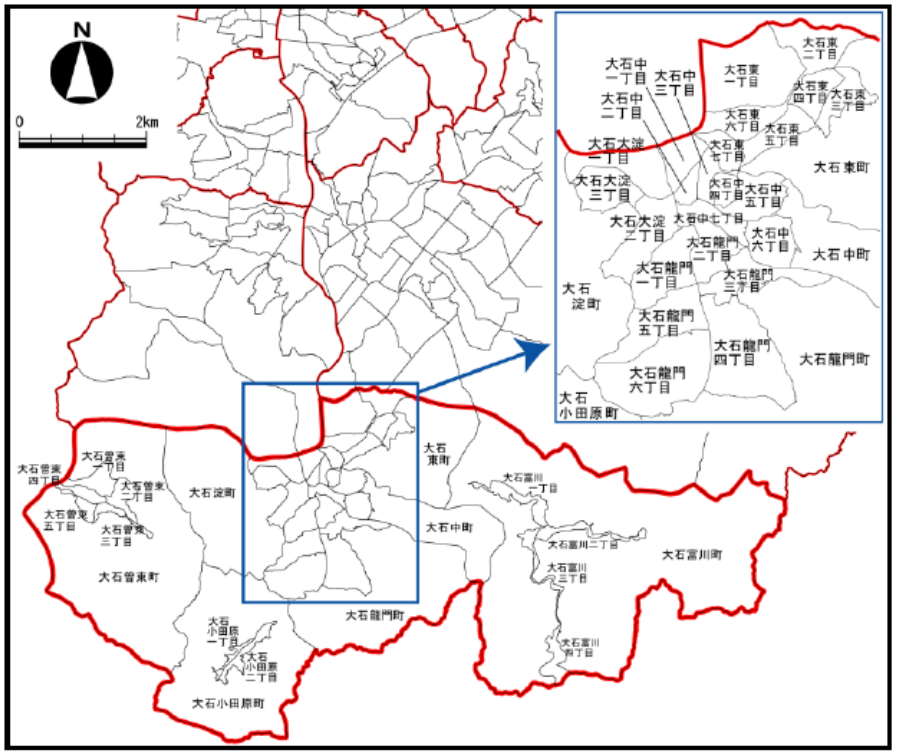
地域カルテ
（大石学区）

目次

・学区の概況
・学区別人口順位
・類型別世帯数
・人口推計（大石学区）
・年代別人口推移・構成比推計（大石学区）
・人口ピラミッド（大津市・大石学区）
・自治会加入率推移（大津市・大石学区）
・交通事故発生状況（大津市・大石学区）
・通学路における危険箇所
・観光客数推移（地域別）
・事業所数推移（大石学区）
・犯罪認知件数　推移（滋賀県・大津市）
・犯罪認知件数（大津市内・手口別）
・犯罪認知件数（交番・駐在所別）
・防災マップ
・指定緊急避難場所

■学区の概況





参考資料：総務部危機・防災対策課「大津市防災カルテ」

＜学区の特徴＞

大津市の最南端部に位置し、瀬田川に沿い、山と丘陵に囲まれた地域を大石川と信楽川の清流が流れる、水と緑の自然豊かな景勝の地である。後に赤穂藩家老大石良雄を出す大石氏の本貫地として知られる。

近年、信楽川と瀬田川が合流する地域で大規模な住宅開発が進み、人口が増加してきている。また、天ヶ瀬ダムによる河川敷や地域の自然、歴史環境などを活かして「大石スポーツ公園」や「サイクリングターミナル」が整備され、新たな街づくりが進んでいる。

■学区別人口順位

学区	総　数	男	女
堅田	18,437	9,012	9,425
瀬田北	18,239	8,997	9,242
晴嵐	17,470	8,431	9,039
平野	16,463	7,791	8,672
滋賀	16,388	7,836	8,552
唐崎	16,205	7,851	8,354
瀬田東	15,651	7,738	7,913
膳所	15,647	7,410	8,237
瀬田	15,001	7,477	7,524
瀬田南	14,642	7,033	7,609
長等	12,671	6,035	6,636
石山	10,975	5,483	5,492
下阪本	10,546	5,201	5,345
田上	10,467	5,106	5,361
青山	10,411	5,072	5,339
富士見	10,354	5,198	5,156
坂本	10,022	4,716	5,306
南郷	9,560	4,594	4,966
逢坂	8,785	4,049	4,736
和邇	8,746	4,195	4,551
雄琴	8,079	3,912	4,167
真野	7,664	3,683	3,981
真野北	6,538	3,135	3,403
仰木の里東	5,610	2,710	2,900
藤尾	5,254	2,578	2,676
中央	5,213	2,466	2,747
大石	5,054	2,471	2,583
木戸	4,531	2,146	2,385
小野	4,432	2,082	2,350
仰木の里	4,390	2,086	2,304
小松	4,116	1,998	2,118
日吉台	3,652	1,713	1,939
山中比叡平	2,784	1,306	1,478
伊香立	2,507	1,167	1,340
仰木	2,156	1,030	1,126
上田上	2,082	987	1,095
葛川	231	104	127
総　数	340,973	164,799	176,174

参考資料 ： 総務省統計局「国勢調査報告」（平成27年）
※統計区と小学校の通学区域は一致しない場合がある。

■類型別世帯数

学区	一般世帯総数	うち6歳未満世帯員のいる一般世帯		うち65歳以上世帯員のいる一般世帯		うち65歳以上世帯員のみの一般世帯		
		世帯数	世帯数総数に対する比率(%)	世帯数	世帯数総数に対する比率(%)	世帯数	世帯数総数に対する比率(%)	単独世帯
小松	1,530	121	7.91	792	51.76	366	23.92	152
木戸	1,570	143	9.11	791	50.38	371	23.63	134
和邇	3,140	297	9.46	1,414	45.03	643	20.48	255
小野	1,799	70	3.89	1,185	65.87	695	38.63	216
葛川	117	5	4.27	87	74.36	65	55.56	37
伊香立	815	72	8.83	509	62.45	185	22.70	86
真野	2,712	341	12.57	1,065	39.27	465	17.15	215
真野北	2,689	116	4.31	1,398	51.99	759	28.23	328
堅田	7,814	803	10.28	2,418	30.94	1,264	16.18	589
仰木	658	51	7.75	466	70.82	157	23.86	49
仰木の里	1,612	133	8.25	738	45.78	387	24.01	136
仰木の里東	1,754	209	11.92	528	30.10	261	14.88	80
雄琴	3,125	375	12.00	980	31.36	491	15.71	232
日吉台	1,477	63	4.27	1,009	68.31	592	40.08	199
坂本	3,887	361	9.29	1,880	48.37	1,051	27.04	495
下阪本	3,975	567	14.26	1,371	34.49	692	17.41	340
唐崎	6,318	616	9.75	2,595	41.07	1,436	22.73	746
滋賀	6,748	681	10.09	2,659	39.40	1,609	23.84	851
山中比叡平	1,136	69	6.07	648	57.04	364	32.04	126
藤尾	2,326	134	5.76	1,137	48.88	690	29.66	319
長等	5,755	520	9.04	2,187	38.00	1,404	24.40	779
逢坂	3,672	354	9.64	1,567	42.67	973	26.50	494
中央	2,614	239	9.14	925	35.39	569	21.77	307
平野	6,668	755	11.32	2,526	37.88	1,551	23.26	744
膳所	6,861	564	8.22	3,038	44.28	1,897	27.65	1,084
富士見	3,994	438	10.97	1,370	34.30	721	18.05	273
晴嵐	7,475	739	9.89	2,810	37.59	1,591	21.28	812
石山	4,564	351	7.69	1,938	42.46	1,227	26.88	643
南郷	3,662	353	9.64	1,872	51.12	1,082	29.55	382
大石	1,704	158	9.27	723	42.43	326	19.13	124
田上	3,836	283	7.38	1,933	50.39	882	22.99	357
上田上	705	44	6.24	480	68.09	192	27.23	69
青山	3,099	561	18.10	824	26.59	349	11.26	91
瀬田	5,911	930	15.73	1,556	26.32	799	13.52	368
瀬田南	5,701	561	9.84	2,574	45.15	1,389	24.36	620
瀬田東	6,706	698	10.41	2,055	30.64	1,056	15.75	396
瀬田北	7,828	969	12.38	1,597	20.40	827	10.56	422
総　数	135,957	13,744	10.11	53,645	39.46	29,378	21.61	13,550

参考資料 ： 総務省統計局「国勢調査報告」（平成27年）

注１）一般世帯とは、住居と生計を共にしている人の集まり及び一戸を構えて住んでいる単身者及び間借り、独身寮　等に居住している単身者をいう。
なお、単身の住み込みの雇人については、雇主の世帯に含まれる。

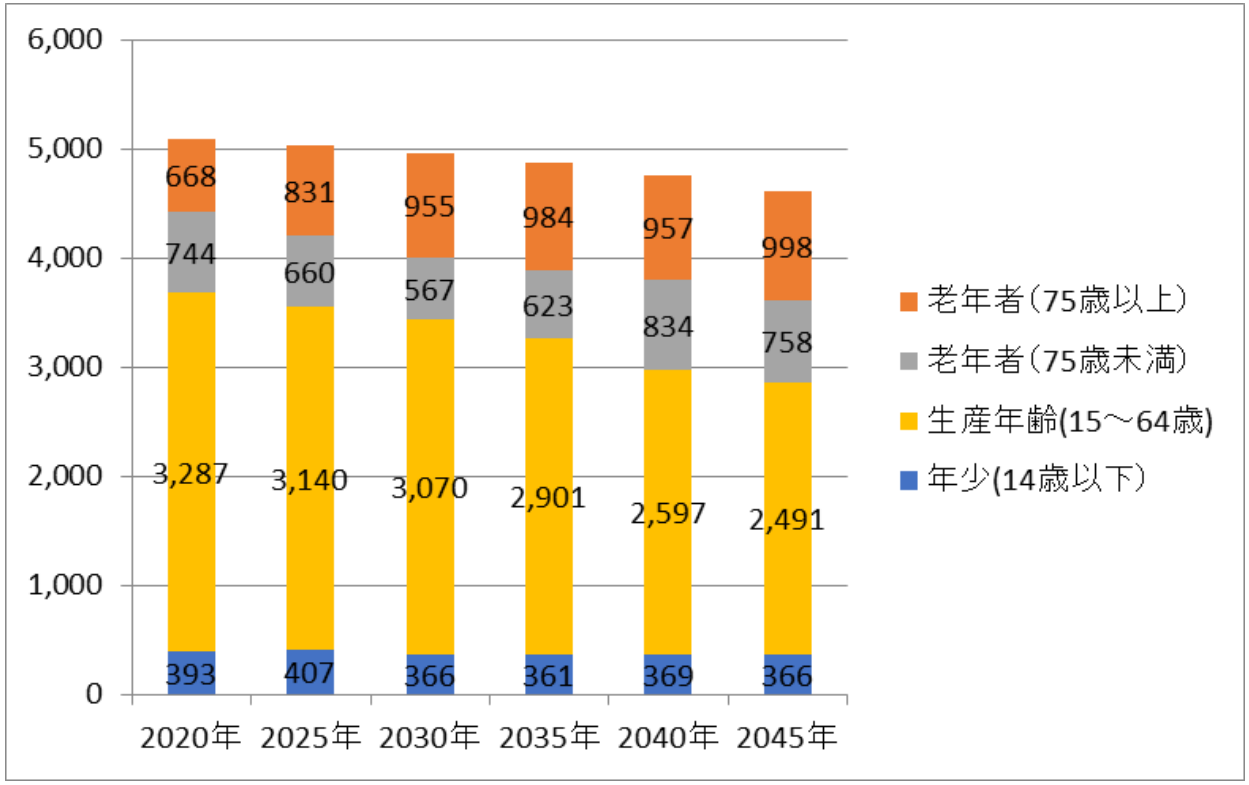
２）統計区と小学校の通学区域は一致しない場合がある。

■人口推計（大石学区）

（人）

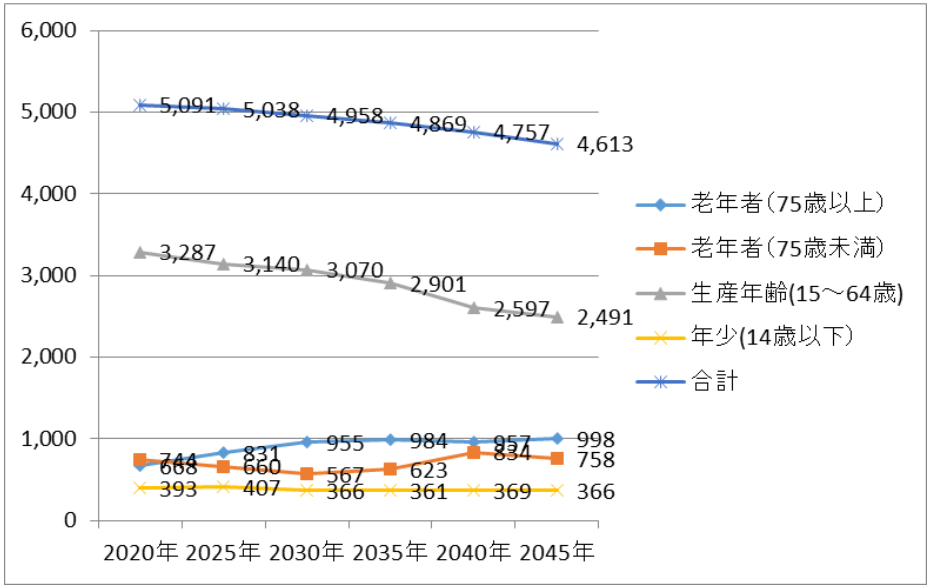
大石	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
老年者（75歳以上）	668	831	955	984	957	998
老年者（75歳未満）	744	660	567	623	834	758
生産年齢(15～64歳)	3,287	3,140	3,070	2,901	2,597	2,491
年少（14歳以下）	393	407	366	361	369	366
合計	5,091	5,038	4,958	4,869	4,757	4,613

参考資料 ：都市計画部都市計画課

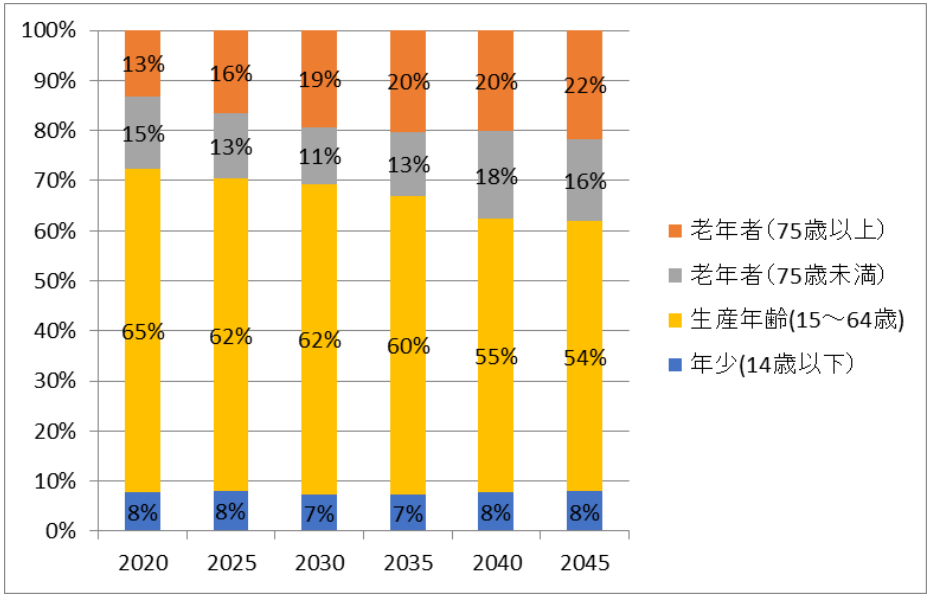


■年代別人口推移・構成比推計（大石学区）

年代別人口推移

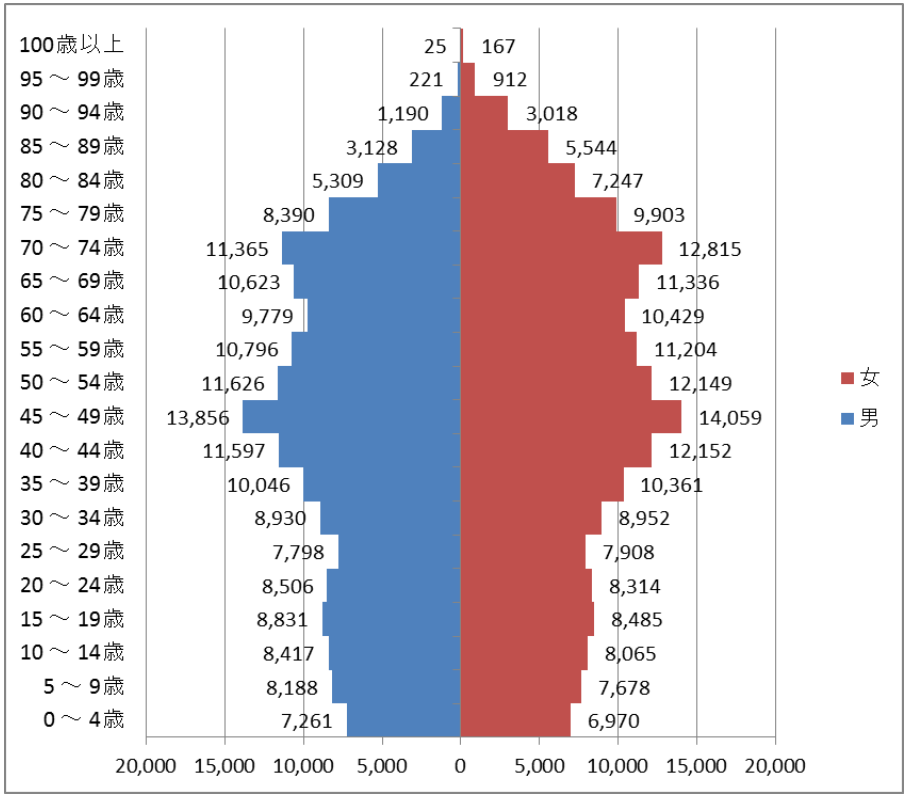


年代別人口構成比

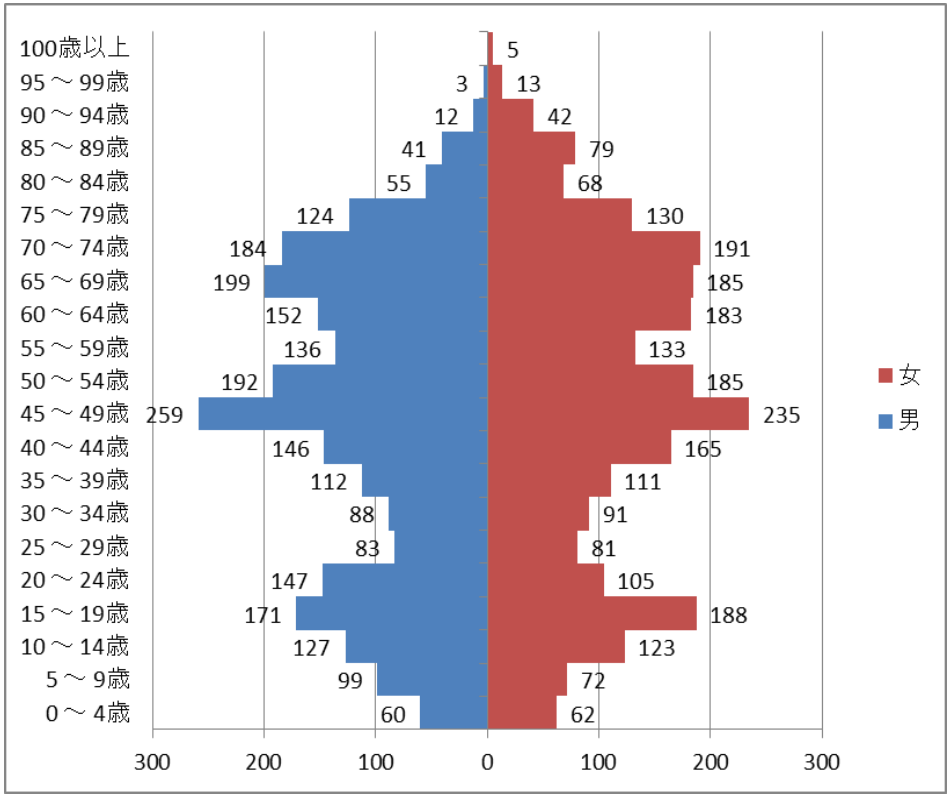


■人口ピラミッド（大津市・大石学区）

大津市



大石学区



参考資料 ： 住民基本台帳（令和２年４月１日時点）

■自治会加入率推移（大津市・大石学区）

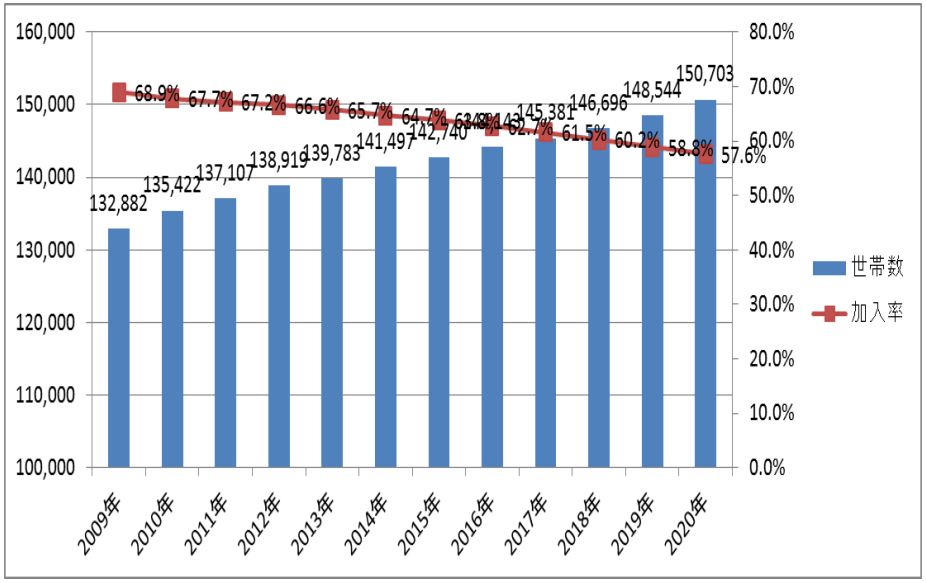
大津市全体	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
自治会数合計	704	710	716	719	715	718	722	725	721	720	720	720
自治会加入世帯数	91,618	91,728	92,079	92,529	91,889	91,564	91,052	90,356	89,466	88,325	87,391	86,753
世帯数	132,882	135,422	137,107	138,919	139,783	141,497	142,740	144,143	145,381	146,696	148,544	150,703
加入率	68.9%	67.7%	67.2%	66.6%	65.7%	64.7%	63.8%	62.7%	61.5%	60.2%	58.8%	57.6%

大石	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
自治会数合計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
自治会加入世帯数	1,544	1,518	1,526	1,521	1,517	1,507	1,487	1,469	1,458	1,446	1,420	1,415
世帯数	1,847	1,861	1,889	1,925	1,925	1,930	1,925	1,939	1,938	1,957	1,957	1,958
加入率	83.6%	81.6%	80.8%	79.0%	78.8%	78.1%	77.2%	75.8%	75.2%	73.9%	72.6%	72.3%

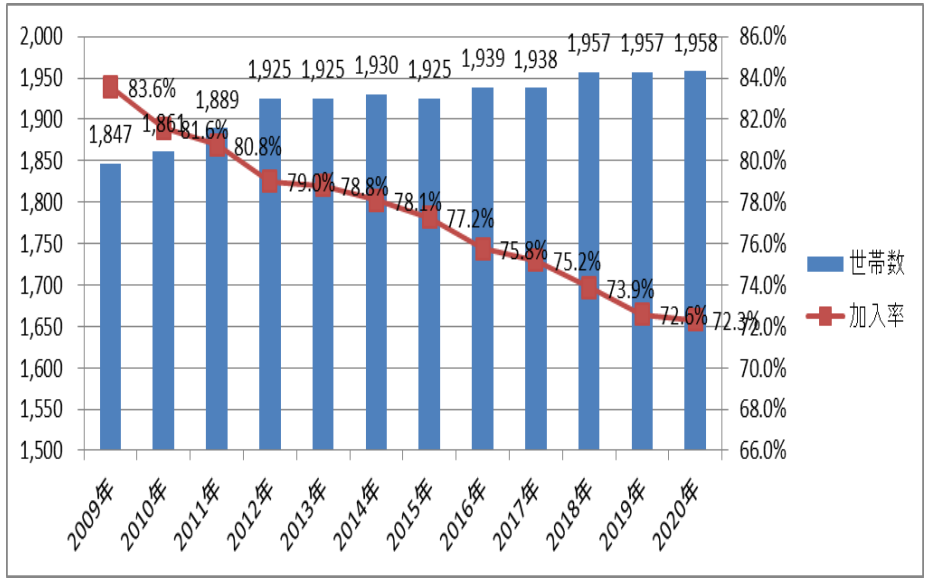
※自治会加入率は、各自治会より報告をいただいた、4月1日時点での自治会加入世帯数の合計を、同時点での住民基本台帳に基づく世帯数で除して算定しています。

参考資料：市民部自治協働課

大津市



大石学区



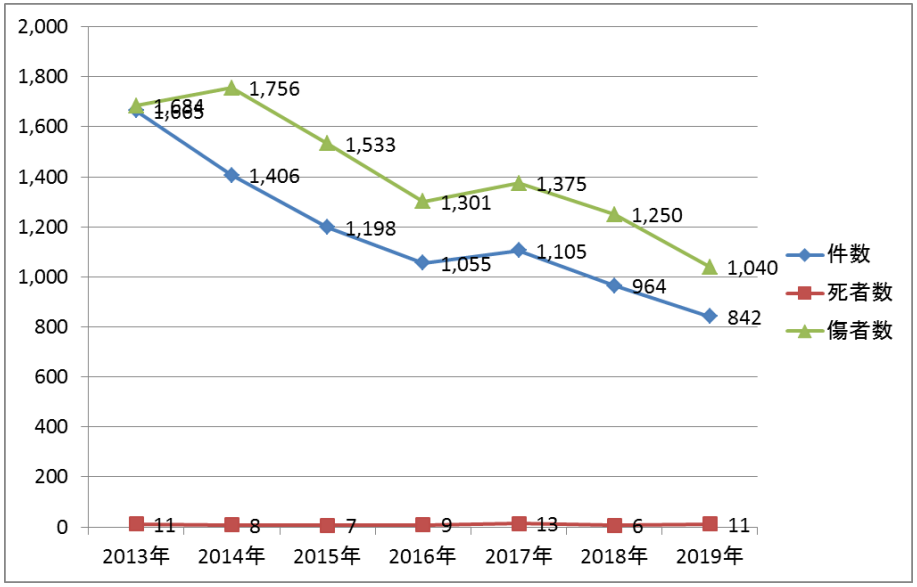
■交通事故発生状況（大津市・大石学区）

学区名		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
大津市全体	件数	1,665	1,406	1,198	1,055	1,105	964	842
	死者数	11	8	7	9	13	6	11
	傷者数	1,684	1,756	1,533	1,301	1,375	1,250	1,040

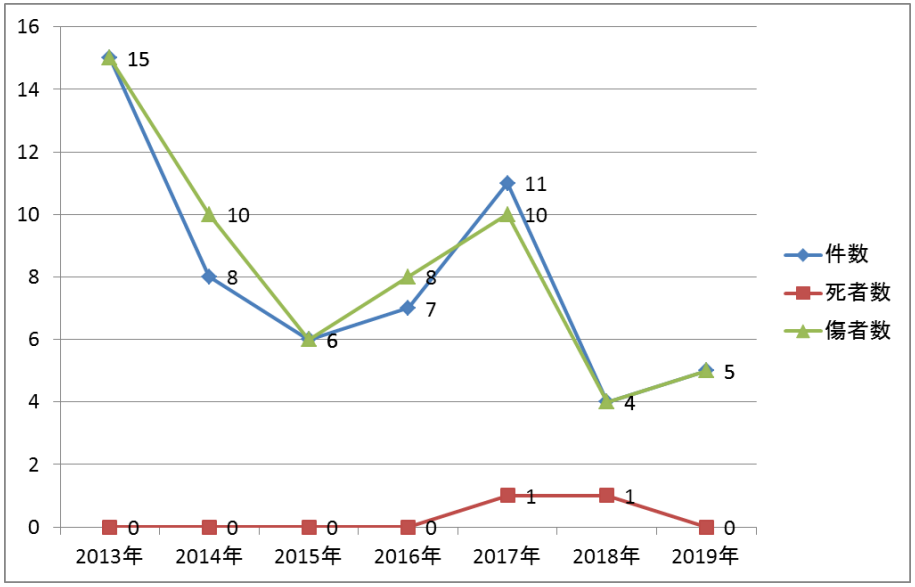
学区名		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
大石	件数	15	8	6	7	11	4	5
	死者数	0	0	0	0	1	1	0
	傷者数	15	10	6	8	10	4	5

参考資料：滋賀県交通戦略課

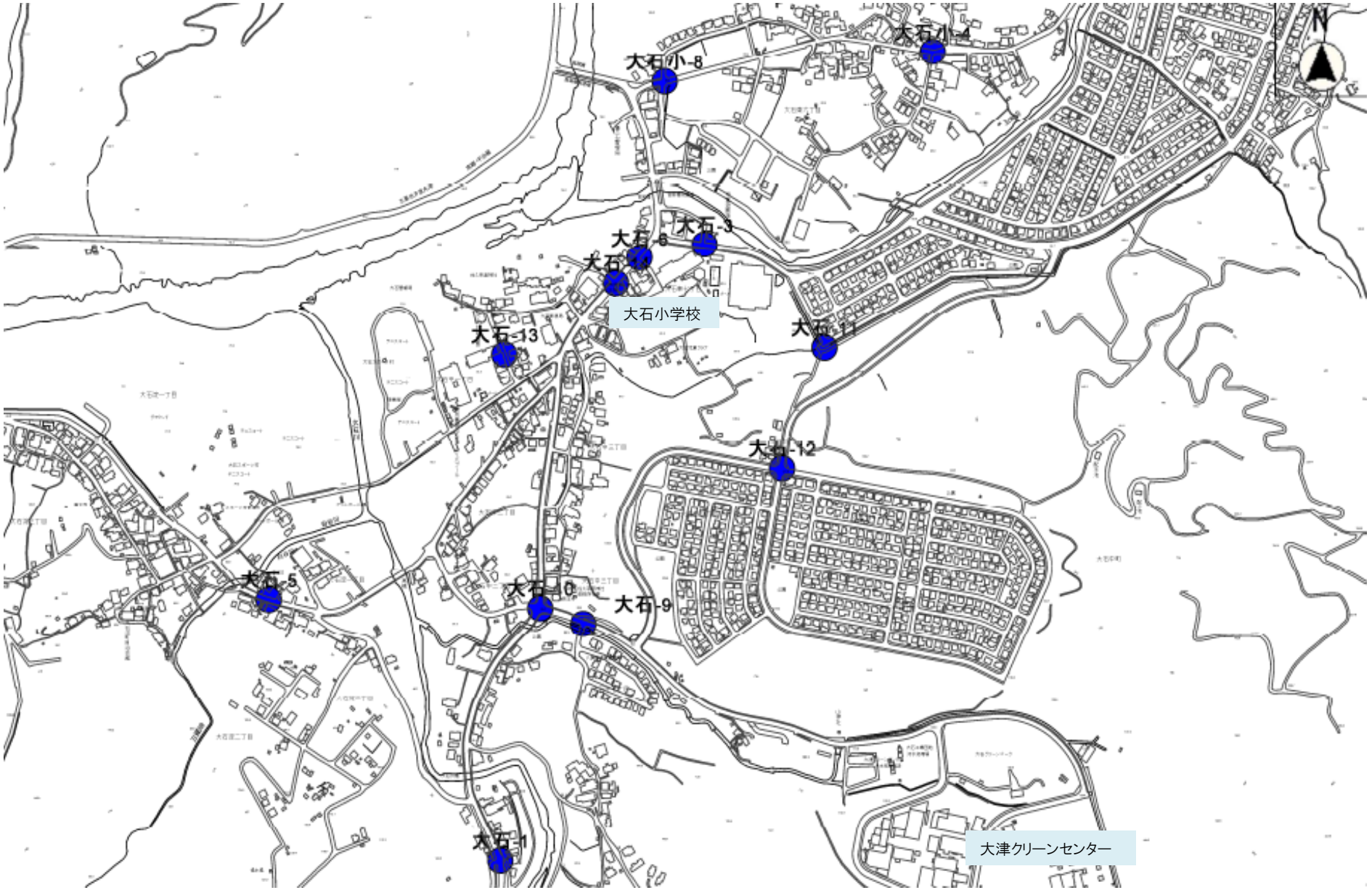
大津市



大石学区



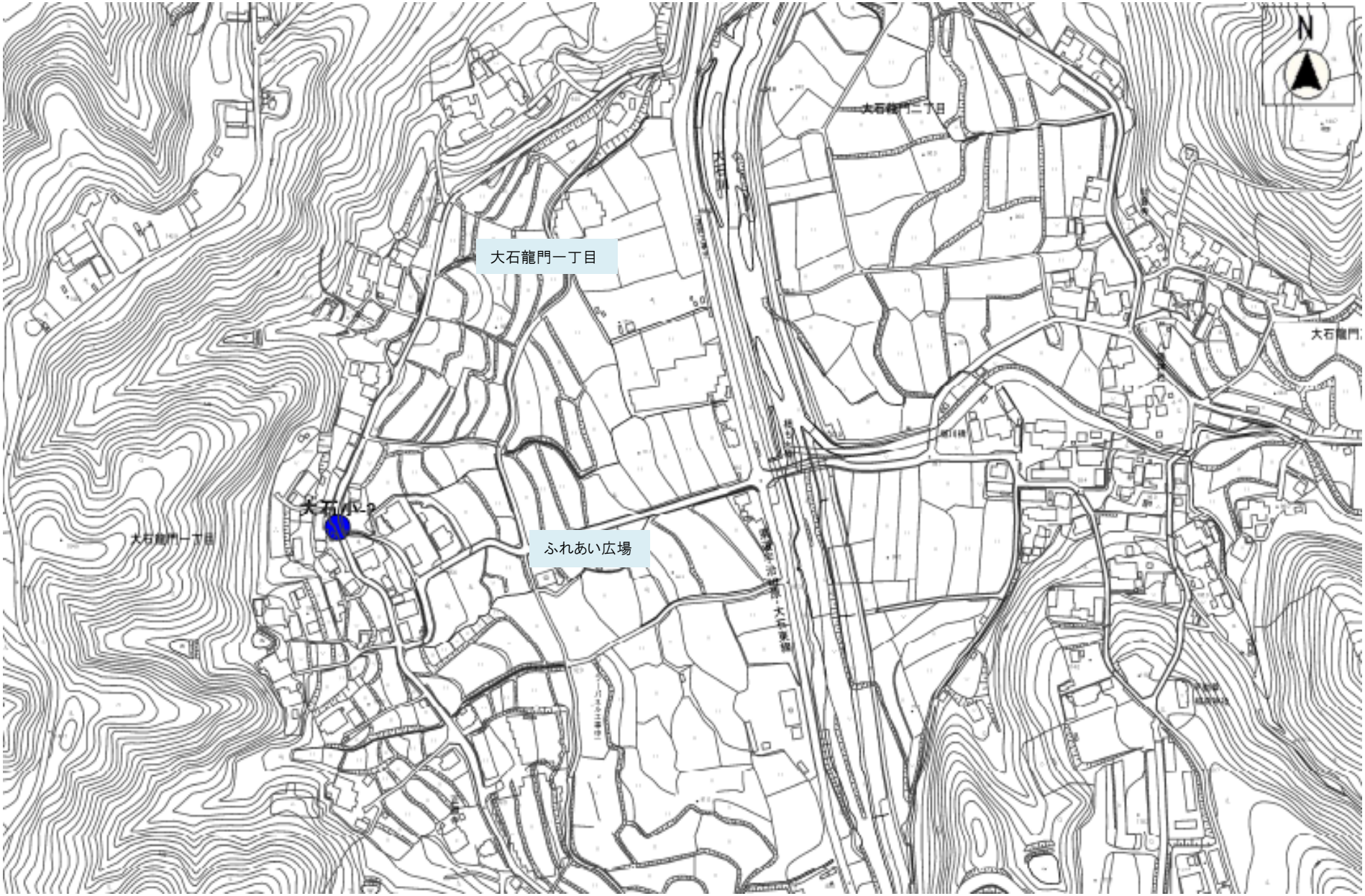
■通学路における危険箇所（１／４）



※「通学路点検結果」に基づくものであり、全ての道路及び住民の交通危険箇所を網羅しているものではない

参考資料：大津市教育委員会「通学路点検結果」

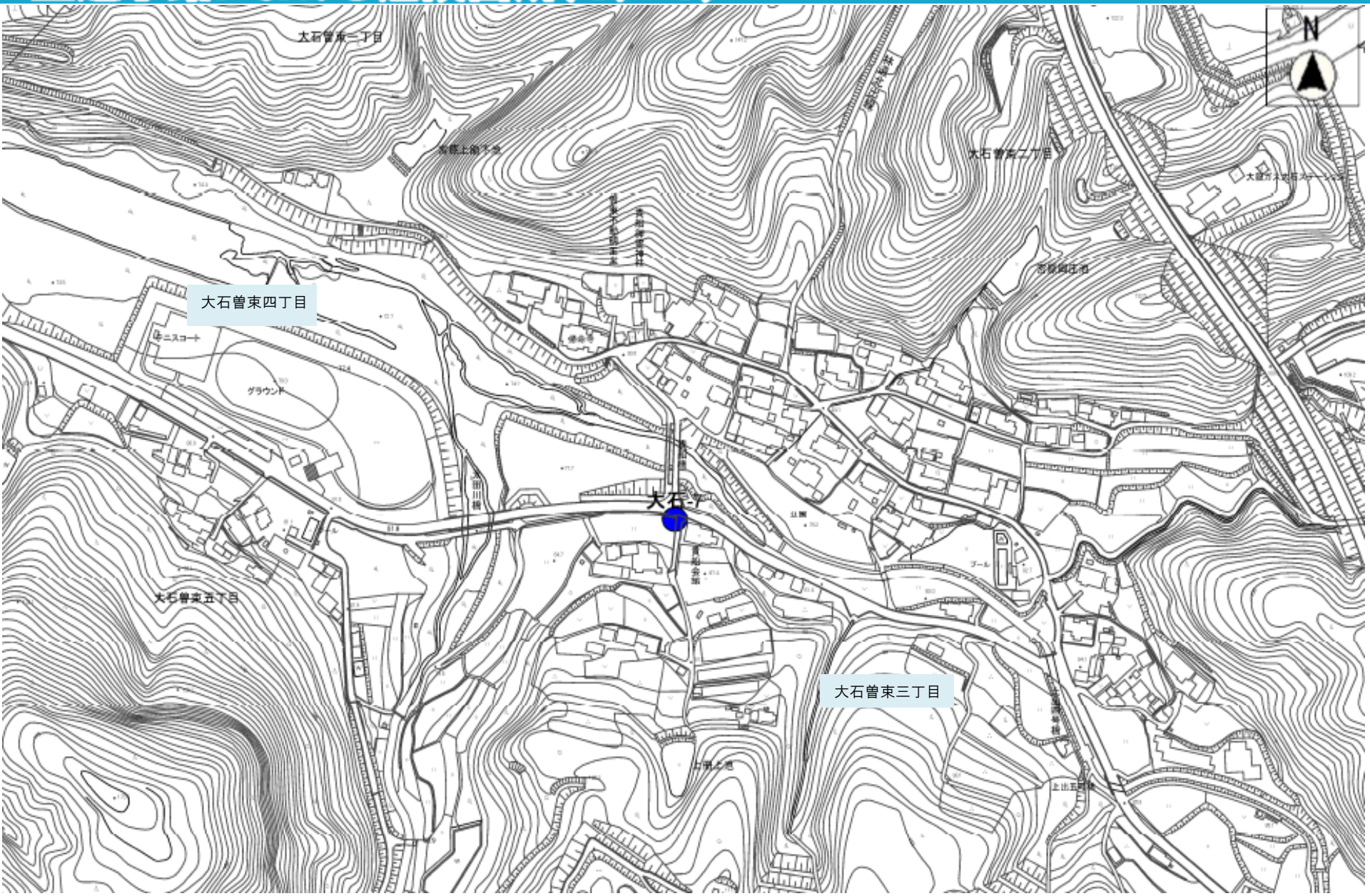
■通学路における危険箇所（２／４）



※「通学路点検結果」に基づくものであり、全ての道路及び住民の交通危険箇所を網羅しているものではない

参考資料：大津市教育委員会「通学路点検結果」

■通学路における危険箇所（３／４）



※「通学路点検結果」に基づくものであり、全ての道路及び住民の交通危険箇所を網羅しているものではない

参考資料：大津市教育委員会「通学路点検結果」

■通学路における危険箇所（4／4）

①スピードを出す車が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・横断歩道の補修済
・規制標識を増設済

②道幅が狭いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・児童に対して交通安全指導を行う

③交通量が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・横断歩道の設置予定

④スピードを出す車が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉・横断歩道の補修済
・標識板の補修済
〈対策予定〉・通過交通量を減らすためにバイパスの整備予定

⑤スピードを出す車が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・横断歩道の補修済

⑥スピードを出す車が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・児童に対して交通安全指導を行う

⑦スピードを出す車が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・横断歩道の補修済
・路面標示の設置済
・歩道橋の設置済

⑧スピードを出す車が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・児童に対して交通安全指導を行う
〈対策予定〉・通過交通量を減らすためにバイパスの整備予定

⑨スピードを出す車が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・児童に対して交通安全指導を行う

⑩交通量が多いため、注意が必要。

〈対策内容〉
・横断歩道の増設済

⑪階段のはがれがあり、注意が必要。

〈対策予定〉
・階段の修繕を行う

⑫交通量が多いため、注意が必要。

〈対策予定〉
・センターラインに十字マークの設置検討。

⑬子供の飛び出しが多く、注意が必要。

〈対策予定〉
・止まれシールの設置予定

⑭横断歩道のラインが消えかけている

〈対策予定〉
・横断歩道の補修を行う。

⑮

⑯

⑰

⑱

※「通学路点検結果」に基づくものであり、全ての道路及び住民の交通危険箇所を網羅しているものではない

参考資料：大津市教育委員会「通学路点検結果」

■観光客数推移（地域別）

（単位：千人）

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
志賀地区	677	1,116	1,610	1,719	1,723	1,833
堅田地区	654	584	638	704	712	694
雄琴･坂本地区	3,145	3,264	3,196	3,258	3,023	3,079
浜大津･膳所地区	5,822	5,822	6,361	6,490	6,125	5,682
石山･南郷地区	969	954	1,073	1,002	1,021	1,014
瀬田地区	733	679	696	649	627	603
総　　数	12,001	12,419	13,574	13,821	13,231	12,903

参考資料 ： 産業観光部観光振興課

注１）琵琶湖大橋及び近江大橋の利用者数は含まない。

２）志賀地区：小松・木戸・和邇・小野

堅田地区：葛川・伊香立・真野・堅田・仰木

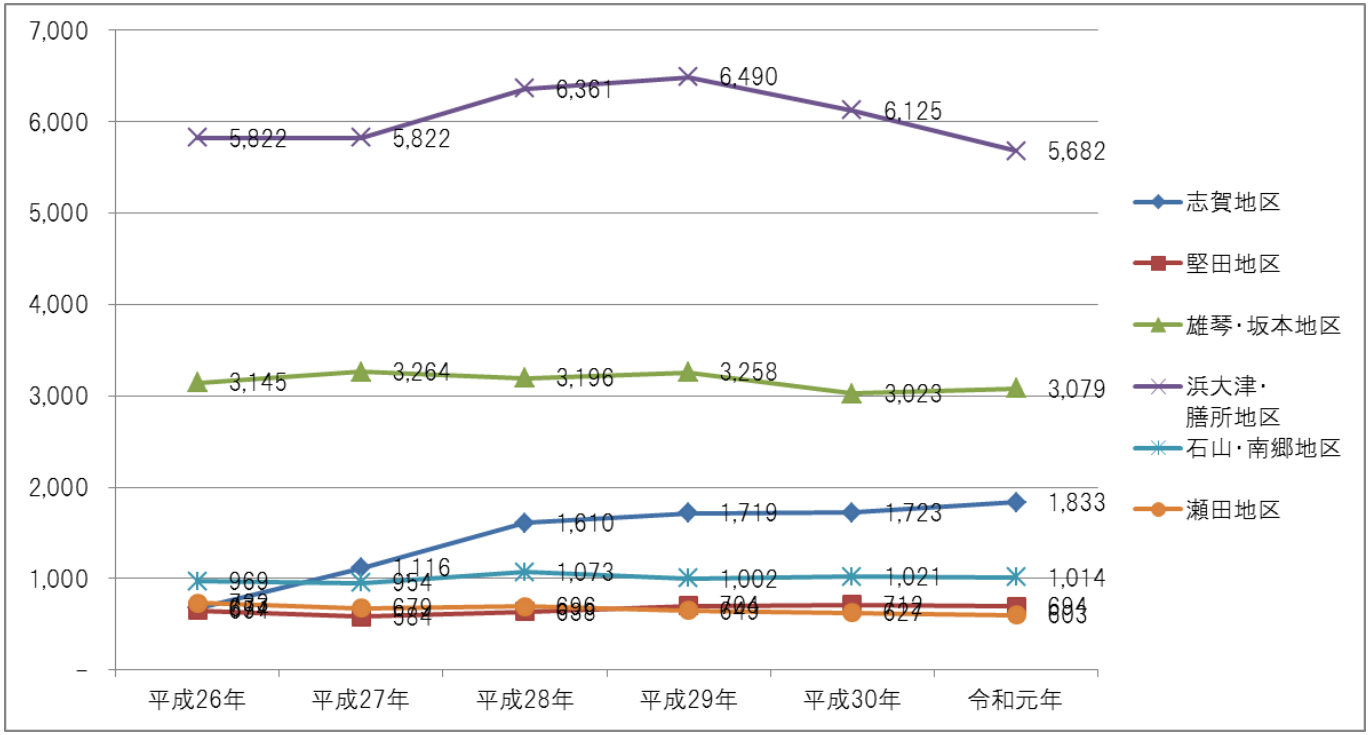
雄琴・坂本地区：雄琴　・日吉台・坂本・下阪本・唐崎・滋賀・山中比叡平

浜大津・膳所地区：長等・中央・逢坂・藤尾・平野・膳所・富士見

石山・南郷地区：晴嵐・石山・南郷・田上・大石

瀬田地区：瀬田・上田上の各地区である。

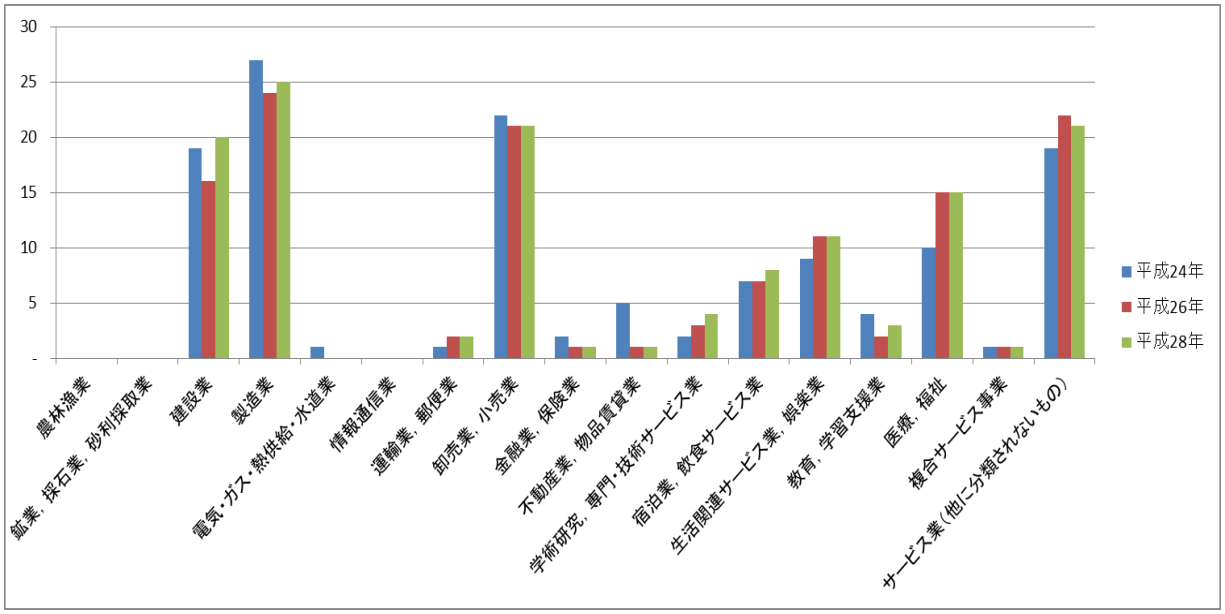
３）単位未満は四捨五入してあるため、合計と内訳の数値が一致しない場合がある。



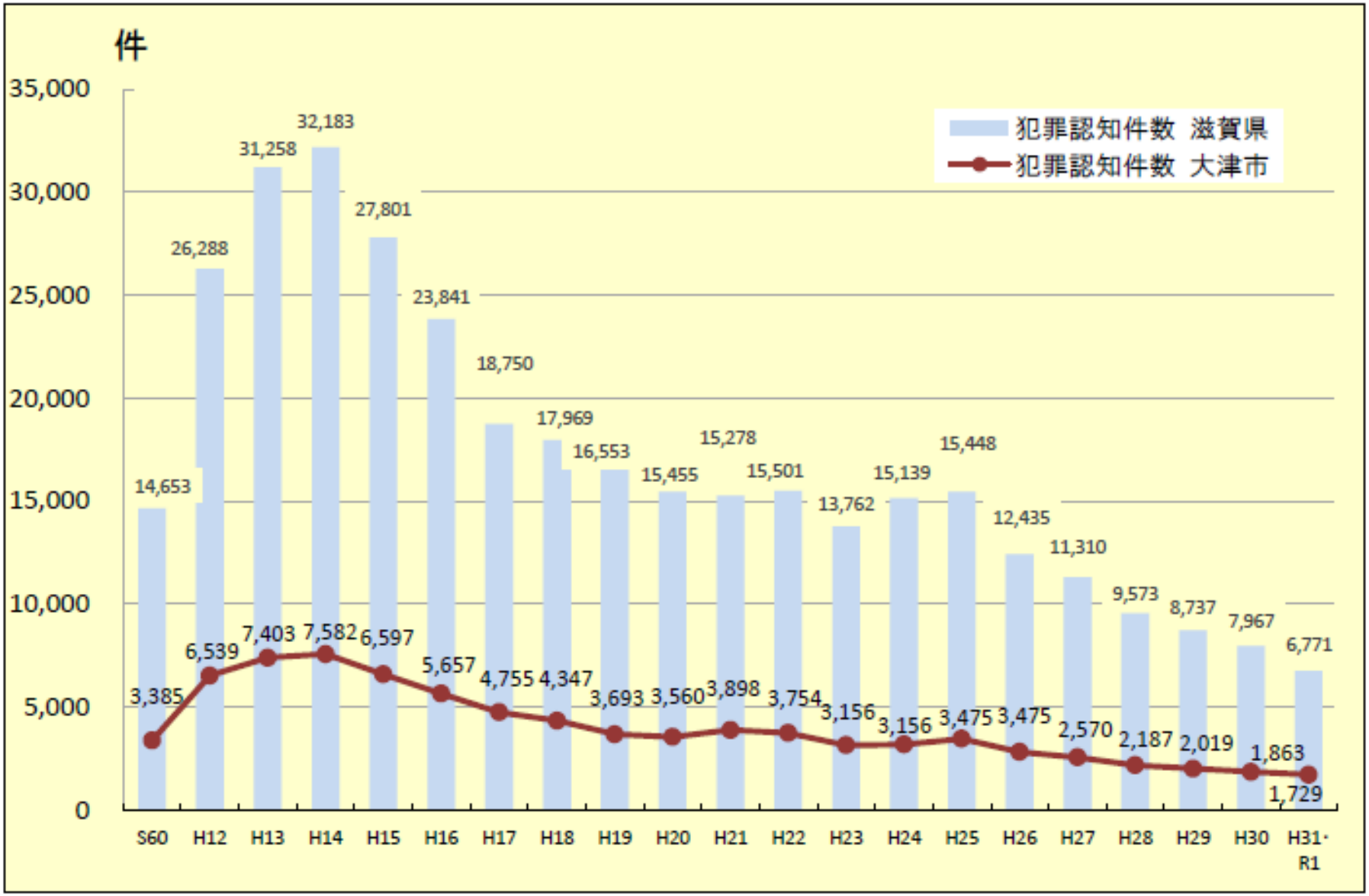
■事業所数推移（大石学区）

区　分	平成24年	平成26年	平成28年
農林漁業	－	－	－
鉱業，採石業，砂利採取業	－	－	－
建設業	19	16	20
製造業	27	24	25
電気･ガス･熱供給･水道業	1	－	－
情報通信業	－	－	－
運輸業，郵便業	1	2	2
卸売業，小売業	22	21	21
金融業，保険業	2	1	1
不動産業，物品賃貸業	5	1	1
学術研究，専門･技術サービス業	2	3	4
宿泊業，飲食サービス業	7	7	8
生活関連サービス業，娯楽業	9	11	11
教育，学習支援業	4	2	3
医療，福祉	10	15	15
複合サービス事業	1	1	1
サービス業（他に分類されないもの）	19	22	21
総数	129	126	133

参考資料　：総務省統計局「経済センサス−活動調査結果報告」
注１）国及び地方公共団体の事業所を除く事業所の数値である。
注２）統計区と小学校の通学区域は一致しない場合がある。

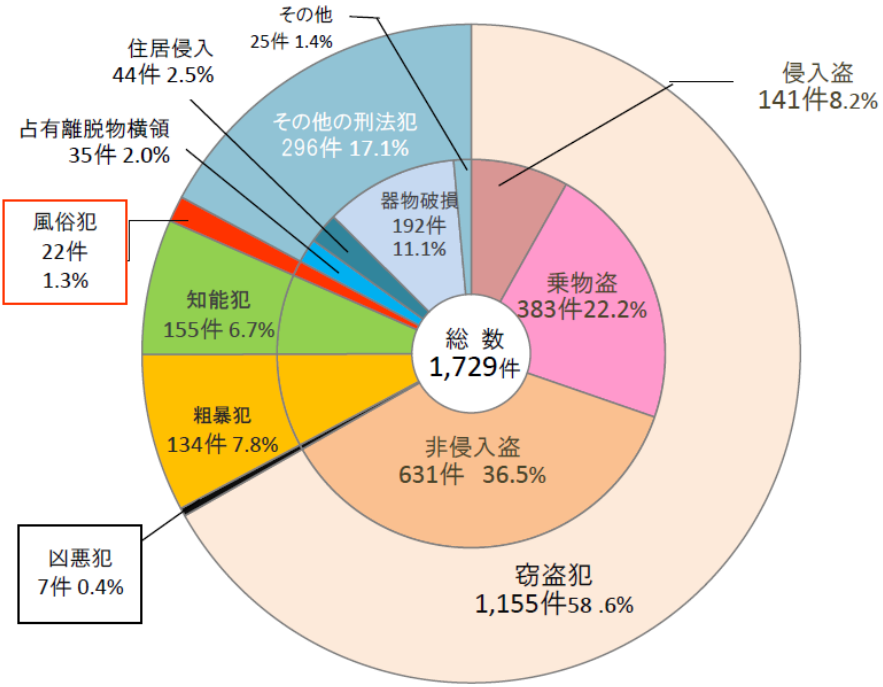


■犯罪認知件数　推移（滋賀県・大津市）



参考資料　：滋賀県「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議事務局「犯罪統計データ」

■犯罪認知件数（大津市内・手口別）

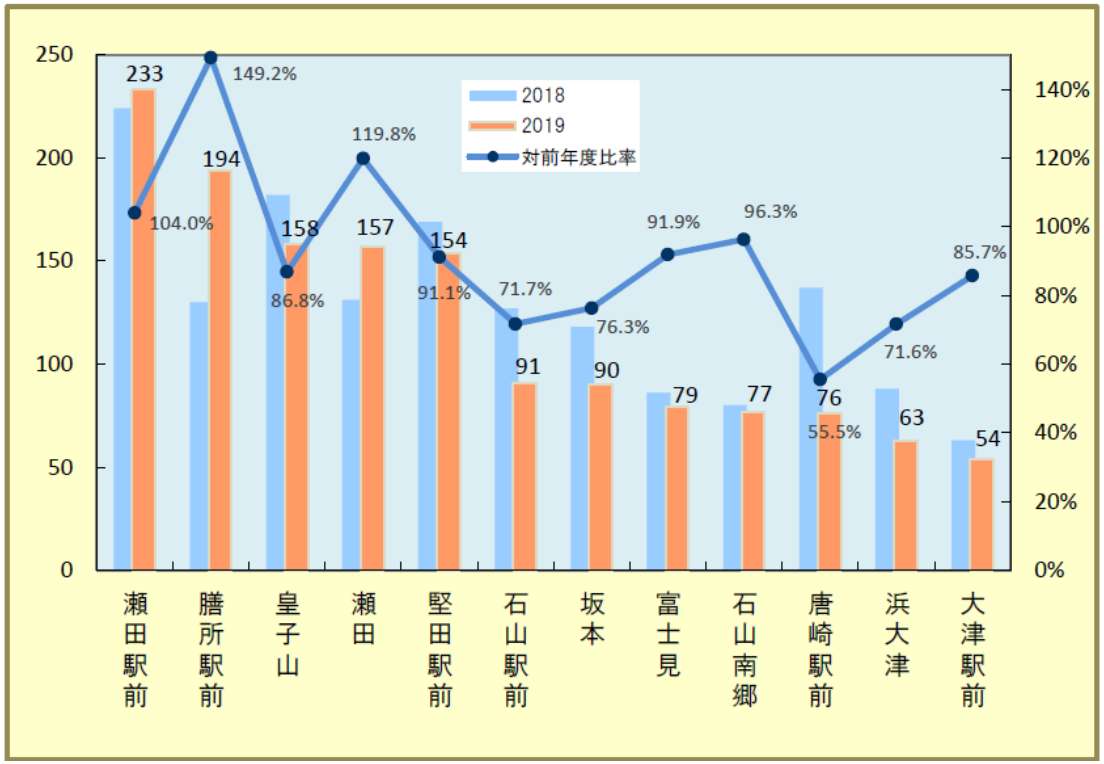


犯罪手口		2019	構成率	2018	前年比 増減率	前年比 増減件数
窃盗犯 合計	侵入盗	141	8.2%	96	146.9%	45
	乗物盗	383	19.6%	366	104.6%	17
	非侵入盗（乗物盗以外）	631	36.5%	790	79.9%	▲ 159
		1,155	66.8%	1,252	92.3%	▲ 97
凶悪犯		7	0.4%	12	58.3%	▲ 5
粗暴犯		134	7.8%	129	103.9%	5
知能犯		115	6.7%	131	87.8%	▲ 16
風俗犯		22	1.3%	39	56.4%	▲ 17
その他の刑法犯 合計	占有離脱物横領	35	2.0%	32	109.4%	3
	住居侵入	44	2.5%	27	163.0%	17
	器物破損	192	11.1%	209	91.9%	▲ 17
	その他	25	1.4%	32	78.1%	▲ 7
		296	17.1%	300	98.7%	▲ 4
刑法犯罪合計		1,729	100.0%	1,863	92.8%	▲ 134

侵入窃盗　・・・・・空き巣、忍び込み等
乗物盗　・・・・・・自動車、自転車、オートバイ等
非侵入窃盗　・・・・ひったくり、車上狙い等
凶悪犯・・・・・・・殺人、強盗、放火、強姦等
粗暴犯・・・・・・・暴行、傷害、脅迫、恐喝等
知能犯・・・・・・・詐欺、横領、偽造等
風俗犯・・・・・・・賭博、強制わいせつ、公然わいせつ等
その他の刑法犯・・・器物損壊、住居侵入、占有離脱物横領、公務執行妨害等
※犯罪認知件数：刑法等による犯罪で、警察が発生を認知した事件の件数
※構成比率等は、四捨五入してあるため総計が必ずしも100.0にならない場合がある

参考資料 ：滋賀県「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議事務局「犯罪統計データ」

■犯罪認知件数（交番・駐在所別）

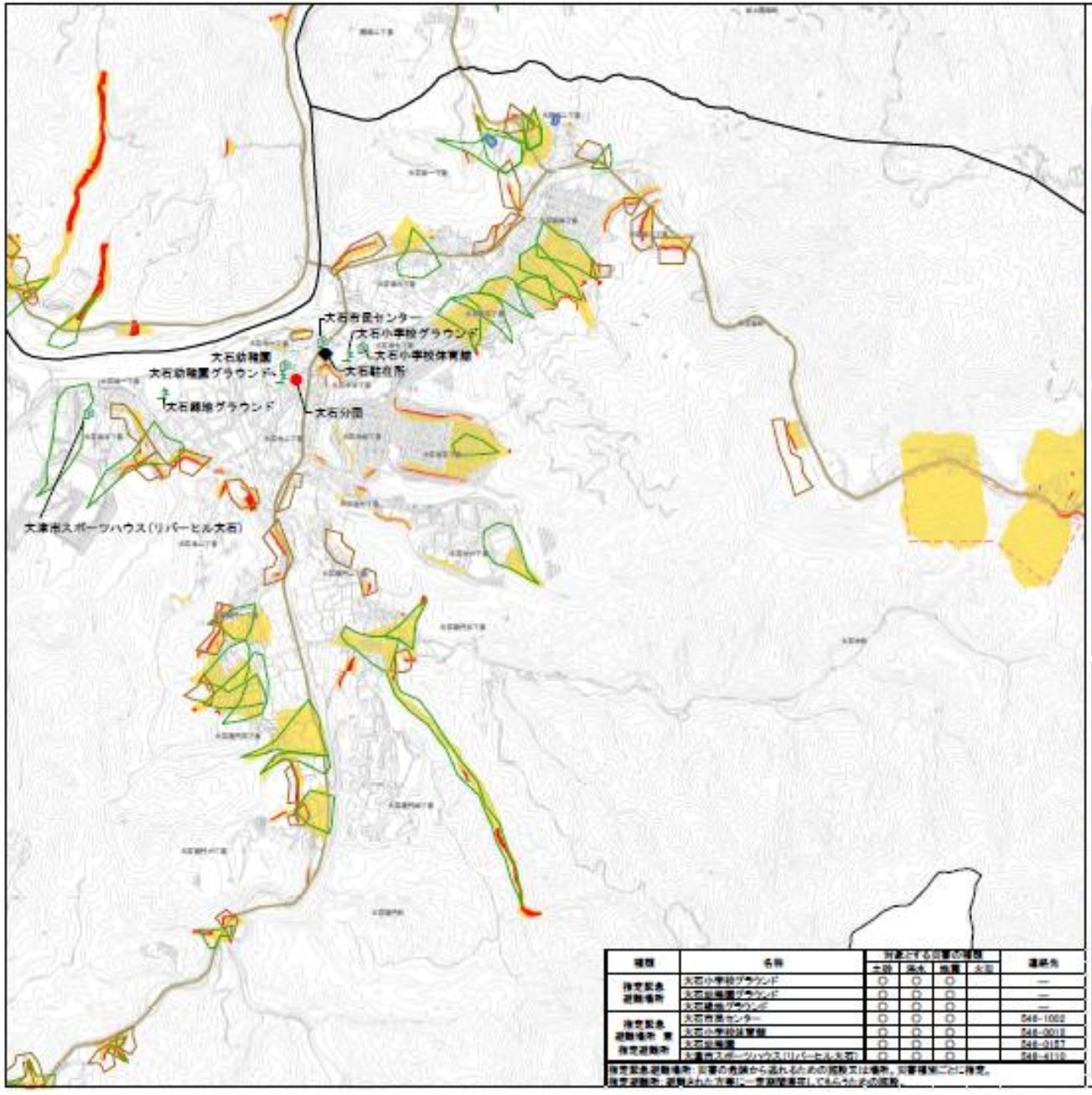


参考資料 ：滋賀県「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議事務局「犯罪統計データ」

交番名	2019	2018	前年比	
			率%	件数
瀬田駅前	233	224	104.0%	9
膳所駅前	194	130	149.2%	64
皇子山	158	182	86.8%	▲ 24
瀬田	157	131	119.8%	26
堅田駅前	154	169	91.1%	▲ 15
石山駅前	91	127	71.7%	▲ 36
坂本	90	118	76.3%	▲ 28
富士見	79	86	91.9%	▲ 7
石山南郷	77	80	96.3%	▲ 3
唐崎駅前	76	137	55.5%	▲ 61
浜大津	63	88	71.6%	▲ 25
大津駅前	54	63	85.7%	▲ 9
雄琴	52	47	110.6%	5

交番名	2019	2018	前年比	
			率%	件数
小野	45	52	86.5%	▲ 7
仰木	32	19	168.4%	13
和邇	28	36	77.8%	▲ 8
上田上	27	11	245.5%	16
小松	27	35	77.1%	▲ 8
藤尾	25	30	83.3%	▲ 5
木戸	24	36	66.7%	▲ 12
田上	19	18	105.6%	1
大石	12	13	92.3%	▲ 1
伊香立	11	13	84.6%	▲ 2
葛川	1	4	25.0%	▲ 3
膳所		14		
合計	1,729	1,863	92.8%	△ 134

■防災マップ（１／４）



大津市防災マップ
Otsu Disaster Prevention Map

大石学区その１
Oishi District 1

防災マップは、地域防災計画や平成18年度に実施した防災アセスメントの調査結果に基づき、地域毎の防災情報を地図上に示したものです。
災害への"危険性"や"安全性"に関する様々な情報を市民の皆さまに知っていただくことで、住民一人ひとりの防災意識を高めていただくとともに、地域の防災活動に役立てていただくことを目的に作成いたしました。
なお、地震や大雨等は、その規模などにより想定外の様々な被害をもたらします。
場合によっては、避難場所や避難所等が使用できないこともありますのでご注意ください。

防災マップをご覧いただくに際して

1. 地載情報のうち危険箇所等の範囲は、概ねの位置を知るものとしてご覧ください。
2. 危険箇所等については被害の可能性がある箇所をお知らせするものであり、確実に災害が発生することや生じる被害を保証するものではありません。
3. 学区の範囲は、必ずしも通学区域等とは一致しない場合があります。
4. 避難される場合は、経路が安全だと判断される身近な避難先を選んでください。
5. 土砂災害（特別）警戒区域に関しては、平成31年3月26日滋賀県公示分（第101次指定）まで記載しております。
6. 危険箇所等の位置や区域を示すうえで、それぞれの基図となった縮尺は次のとおりですので、その縮尺率に相応した情報としてご利用ください。

急傾斜地崩壊危険箇所	1/2,500～1/5,000	土石流危険渓流	1/25,000
地すべり危険箇所	1/25,000	地すべり防止区域	1/20,000
土砂災害（特別）警戒区域	1/2,500	重要水防区域	1/100,000
重要水防ため池	1/5,000	特に重要な水防区域	1/100,000
		浸水想定区域	1/30,000

令和元年（2019年）6月　大津市

凡例 Legend　200 m

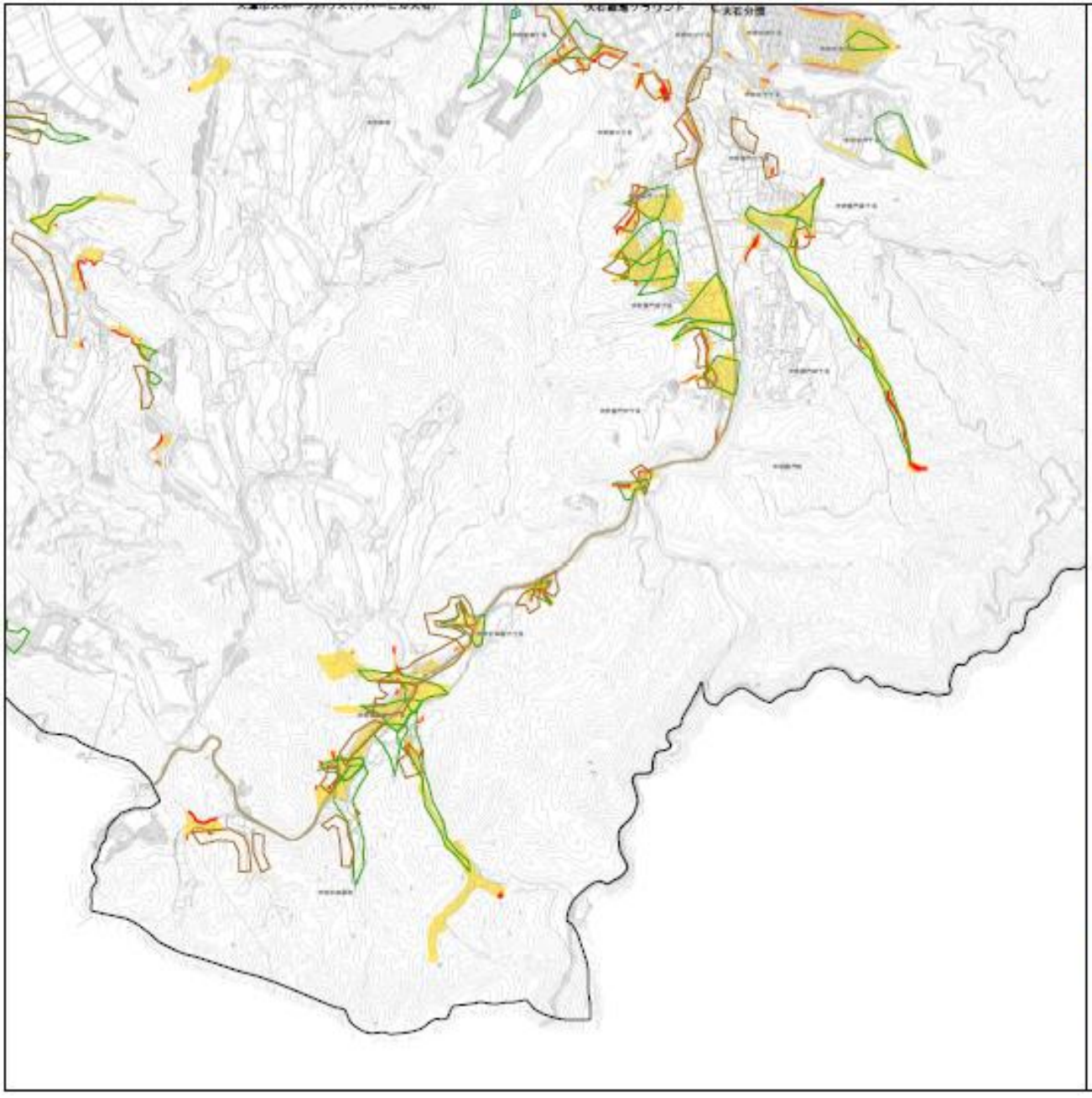
- 指定緊急避難場所 Emergency Evacuation Area
- 指定緊急避難場所兼指定避難所 Emergency Evacuation Area and Evacuation Shelter (for temporary stay)
- 指定避難所 Evacuation Shelter (for temporary stay)
- 消防署 Fire Station
- 消防分団詰所 Fire Brigade Station
- 警察 Police Station
- 医療施設（病院） Medical Facility (Hospital)
- アンダーパス等 Underpass
- 浸水想定区域 Assumed Water Levels (Flooding)
- 急傾斜地崩壊危険箇所 Steep Terrain Landslide Hazard Area
- 土石流危険渓流（影響範囲） Mudslide Hazard Mountain Stream
- 地すべり危険箇所 Landslide Hazard Area
- 地すべり防止区域 Landslide Prevention Area
- 土砂災害警戒区域 Sediment Disasters Caution Area
- 土砂災害特別警戒区域 Special Sediment Disasters Caution Area
- 重要水防区域 Key Flood Prevention Area
- 特に重要な水防区域 Special Key Flood Prevention Area
- 重要水防ため池 Key Flood Prevention Reservoir
- 活断層（確実度Ⅰ） Active Fault (Risk Factor 1)
- 活断層（確実度Ⅱ） Active Fault (Risk Factor 2)
- 活断層（詳定） Active Fault (Lake Bottom)
- 主な避難経路（国道・県道） Main Evacuation Route

種類	名称	対象とする災害の種類				連絡先
		土砂	洪水	地震	大雨	
指定緊急避難場所	大石小学校グラウンド	○	○	○		—
	大石幼稚園グラウンド	○	○	○		—
	大石緑地グラウンド	○	○	○		—
指定緊急避難場所 兼 指定避難所	大石市民センター	○	○	○		546-1002
	大石小学校体育館	○	○	○		546-0013
	大石消防所	○	○	○		546-0157
	大津市スポーツハウス（リバーヒル大石）	○	○	○		546-4110

指定緊急避難場所：災害の危険から逃れるための施設又は場所。災害種別ごとに指定。
指定避難所：避難された方等に一定期間滞在してもらうための施設。

参考資料：総務部危機・防災対策課「防災マップ」

■防災マップ（２／４）



大津市防災マップ
Otsu Disaster Prevention Map

大石学区その２
Oishi District 2

防災マップは、地域防災計画や平成16年度に実施した防災アセスメントの調査結果に基づき、地域毎の防災情報を地図上に示したものです。
災害への"危険性"や"安全性"に関する様々な情報を市民の皆さまに知っていただくことで、住民一人ひとりの防災意識を高めていただくとともに、地域の防災活動に役立てていただくことを目的に作成いたしました。
なお、地震や大雨等は、その規模などにより想定外の様々な被害をもたらします。
場合によっては、避難場所や避難所等が使用できないこともありますのでご注意ください。

防災マップをご覧いただくに際して

1. 掲載情報のうち危険箇所等の範囲は、概ねの位置を知るものとしてご覧ください。
2. 危険箇所等については被害の可能性がある箇所をお知らせするものであり、確実に災害が発生することや生じる被害を立証するものではありません。
3. 学区の範囲は、必ずしも通学区域等とは一致しない場合があります。
4. 避難される場合は、経路が安全だと判断される身近な避難先を選んでください。
5. 土砂災害（特別）警戒区域に関しては、平成31年3月28日滋賀県公示分（第101次指定）まで記載しております。
6. 危険箇所等の位置や区域を示すうえで、それぞれの基図となった縮尺は次のとおりですので、その縮尺率に相応した情報としてご利用ください。

急傾斜地崩壊危険箇所	1/2,500～1/5,000	土石流危険渓流	1/25,000
地すべり危険箇所	1/25,000	地すべり防止区域	1/20,000
土砂災害（特別）警戒区域	1/2,500	重要水防区域	1/100,000
重要水防ため池	1/5,000	特に重要な水防区域	1/100,000
		浸水想定区域	1/30,000

令和元年（2019年）6月　大津市

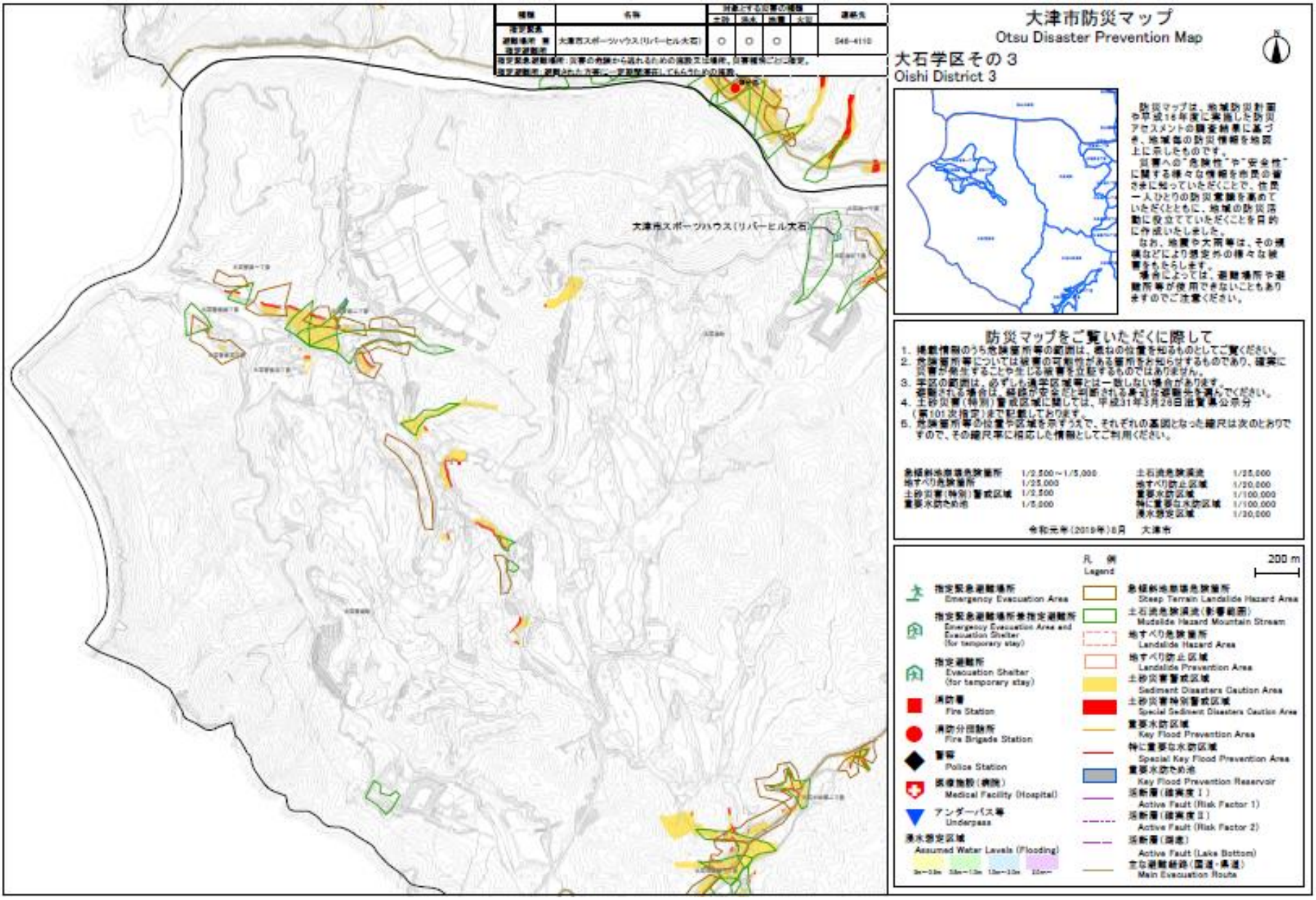
凡例 Legend

200 m

- 指定緊急避難場所 Emergency Evacuation Area
- 指定緊急避難場所兼指定避難所 Emergency Evacuation Area and Evacuation Shelter (for temporary stay)
- 指定避難所 Evacuation Shelter (for temporary stay)
- 消防署 Fire Station
- 消防分団詰所 Fire Brigade Station
- 警察 Police Station
- 医療施設（病院） Medical Facility (Hospital)
- アンダーパス等 Underpass
- 浸水想定区域 Assumed Water Levels (Flooding)
- 急傾斜地崩壊危険箇所 Steep Terrain Landslide Hazard Area
- 土石流危険渓流（影響範囲） Mudslide Hazard Mountain Stream
- 地すべり危険箇所 Landslide Hazard Area
- 地すべり防止区域 Landslide Prevention Area
- 土砂災害警戒区域 Sediment Disasters Caution Area
- 土砂災害特別警戒区域 Special Sediment Disasters Caution Area
- 重要水防区域 Key Flood Prevention Area
- 特に重要な水防区域 Special Key Flood Prevention Area
- 重要水防ため池 Key Flood Prevention Reservoir
- 活断層（確実度Ⅰ） Active Fault (Risk Factor 1)
- 活断層（確実度Ⅱ） Active Fault (Risk Factor 2)
- 活断層（推定） Active Fault (Lake Bottom)
- 主な避難経路（国道・県道） Main Evacuation Route

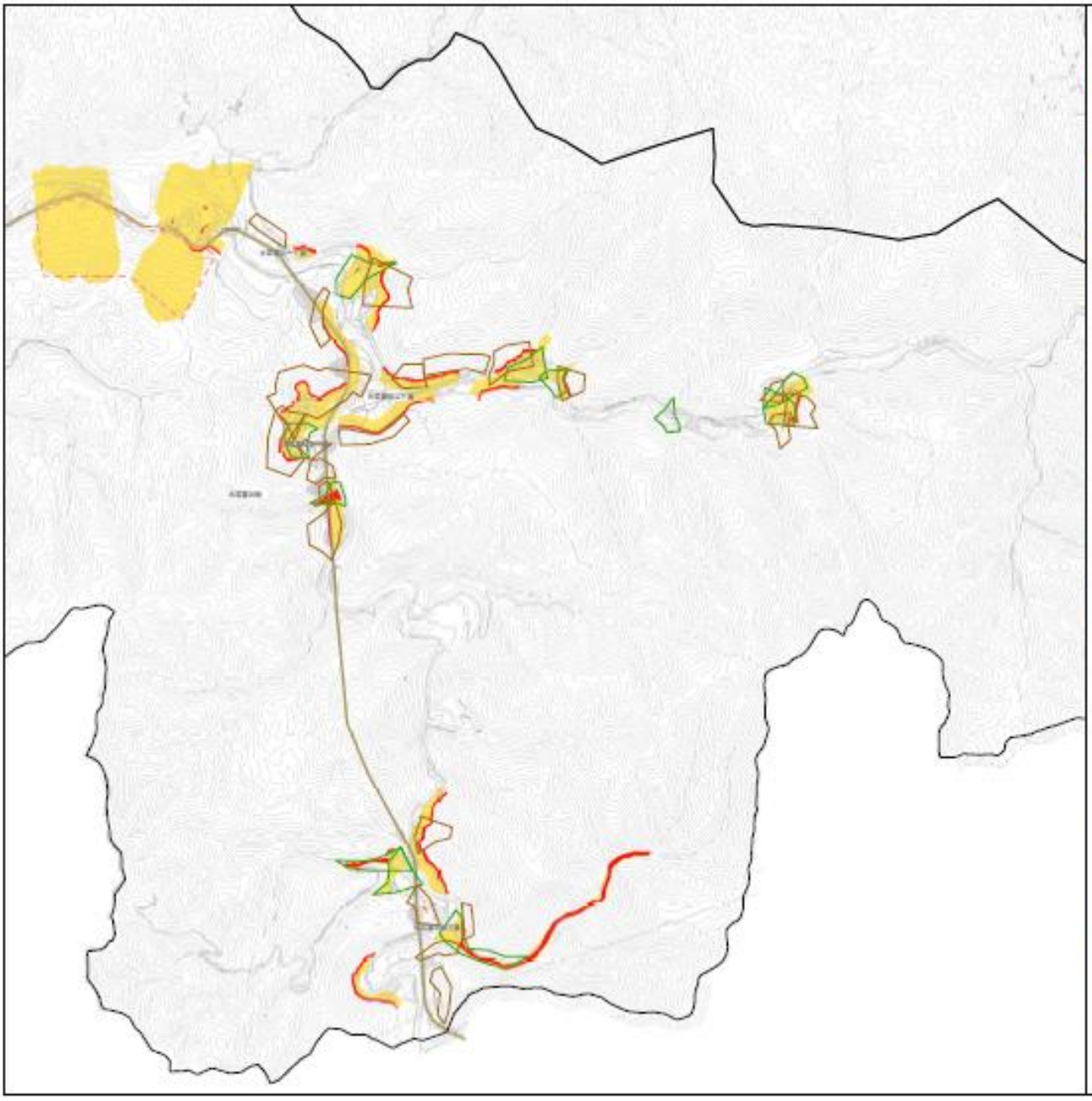
参考資料：総務部危機・防災対策課「防災マップ」

■防災マップ（３／４）



参考資料：総務部危機・防災対策課「防災マップ」

■防災マップ（4／4）



大津市防災マップ
Otsu Disaster Prevention Map

大石学区その４
Oishi District 4

防災マップは、地域防災計画や平成16年度に実施した防災アセスメントの調査結果に基づき、地域毎の防災情報を地図上に示したものです。
災害への"危険性"や"安全性"に関する様々な情報を地図の皆さまに知っていただくことで、住民一人ひとりの防災意識を高めていただくとともに、地域の防災活動に役立てていただくことを目的に作成いたしました。
なお、地震や大雨等は、その規模などにより想定外の様々な被害をもたらします。
場合によっては、避難場所や避難所等が使用できないこともありますのでご注意ください。

防災マップをご覧いただくに際して

1. 掲載情報のうち危険箇所等の範囲は、概ねの位置を知るものとしてご覧ください。
2. 危険箇所等については被害の可能性がある箇所をお知らせするものであり、確実に災害が発生することや生じる被害を立証するものではありません。
3. 学区の範囲は、必ずしも通学区域等とは一致しない場合があります。
避難される場合は、経路が安全だと判断される身近な避難先を選んでください。
4. 土砂災害（特別）警戒区域に関しては、平成31年3月26日滋賀県公示分（第101次指定）まで記載しております。
5. 危険箇所等の位置や区域を示すうえで、それぞれの基図となった縮尺は次のとおりですので、その縮尺率に相応した情報としてご利用ください。

急傾斜地崩壊危険箇所	1/2,500～1/5,000	土石流危険渓流	1/25,000
地すべり危険箇所	1/25,000	地すべり防止区域	1/20,000
土砂災害（特別）警戒区域	1/2,500	重要水防区域	1/100,000
重要水防ため池	1/5,000	特に重要な水防区域	1/100,000
		浸水想定区域	1/30,000

令和元年（2019年）6月　大津市

凡例 Legend　200 m

- 指定緊急避難場所 Emergency Evacuation Area
- 指定緊急避難場所兼指定避難所 Emergency Evacuation Area and Evacuation Shelter (for temporary stay)
- 指定避難所 Evacuation Shelter (for temporary stay)
- 消防署 Fire Station
- 消防分団詰所 Fire Brigade Station
- 警察 Police Station
- 医療施設（病院） Medical Facility (Hospital)
- アンダーパス等 Underpass
- 浸水想定区域 Assumed Water Levels (Flooding)
- 急傾斜地崩壊危険箇所 Steep Terrain Landslide Hazard Area
- 土石流危険渓流（影響範囲） Mudslide Hazard Mountain Stream
- 地すべり危険箇所 Landslide Hazard Area
- 地すべり防止区域 Landslide Prevention Area
- 土砂災害警戒区域 Sediment Disasters Caution Area
- 土砂災害特別警戒区域 Special Sediment Disasters Caution Area
- 重要水防区域 Key Flood Prevention Area
- 特に重要な水防区域 Special Key Flood Prevention Area
- 重要水防ため池 Key Flood Prevention Reservoir
- 活断層（確実度Ⅰ） Active Fault (Risk Factor 1)
- 活断層（確実度Ⅱ） Active Fault (Risk Factor 2)
- 活断層（詳細） Active Fault (Lake Bottom)
- 主な避難経路（国道・県道） Main Evacuation Route

参考資料：総務部危機・防災対策課「防災マップ」

■指定緊急避難場所

学区名	避難場所名	有効面積（㎡）	収容人数（人）	所在地	洪水	土砂	地震	大規模火災
大石	大石市民センター	299	176	大石中一丁目7-4	○	○	○	×
	大石小学校体育館	553	325	大石東七丁目4-1	○	○	○	×
	大石小学校グラウンド	4,740	4,740	大石東七丁目4-1	○	○	○	×
	大石幼稚園	135	79	大石中一丁目5-9	○	○	○	×
	大石幼稚園グラウンド	1,954	1,954	大石中一丁目5-9	○	○	○	×
	大津市スポーツハウス（リバーヒル大石）	310	182	大石淀三丁目16-18	○	○	○	×
	大石緑地グラウンド	19,727	19,727	大石淀一丁目	○	○	○	×

○に該当する基準

洪水	水防法に基づく琵琶湖、瀬田川、大戸川の浸水想定区域外（浸水深50cm未満除く）
崖崩れ、土石流及び地滑り	土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域外
地震	建築基準法に基づく現行の耐震基準（昭和56年6月1日以降）に適合するもの、またはオープンスペース
大規模火災	国土交通省告示第767号（平成16年6月29日）による広域避難地に準ずるもの
内水1/100年	滋賀県の地先の安全度マップ（1/100年）の浸水想定区域外（浸水深50cm未満除く）

○Y　… 土砂災害警戒区域（イエロー）内であるが、建築物内に避難できるもの。

×Y　… 土砂災害警戒区域（イエロー）内であり、屋外であるため避難に適さない。

×R　… 土砂災害特別警戒区域（レッド）内であり、避難に適さない。

×　… 災害の危険性があり、避難に適さない。

※屋外の収容人数は、一人当たり1㎡として算定
※建物内の収容人数は、一人当たり1.7㎡（県のマニュアル）として算定

参考資料：総務部危機・防災対策課